

どんな治療があるの？ ①手術

乳がんの手術って？

根治可能な乳がんにおいて、手術で乳房内の病変を取り切ることが、重要な治療のひとつです。

乳房の手術にはどういうものがあるの？

乳房の手術には、乳房をすべて切除する乳房切除術（全摘術）と乳房の一部を切除して乳房を温存する乳房部分切除術（乳房温存術）があります。乳房切除術にするか乳房部分切除術にするかは、術前の検査（MRIや超音波）によって決まります。

| | 乳房切除術 | 乳房部分切除術 |
|-------|---|--|
| 適応 | <ul style="list-style-type: none">・病変の大きさが3cm以上・病変が多発している・手術後放射線治療ができない・本人の希望がある | <ul style="list-style-type: none">・病変の大きさが3cm未満・病変が多発していない・手術後放射線治療が可能・本人の希望がある |
| メリット | <ul style="list-style-type: none">・局所再発の可能性がとて小さくなる・放射線治療をおこなわない場合がある | <ul style="list-style-type: none">・自分の乳房が残せる |
| デメリット | <ul style="list-style-type: none">・乳房がなくなる | <ul style="list-style-type: none">・術後に放射線治療が必要・追加切除を行う場合がある・局所再発のリスクがある |

リンパの手術にはどういうものがあるの？

腋窩リンパ節郭清

わきの下のリンパ節（腋窩リンパ節）に転移があることが明らかとなるときには、手術の際に腋窩リンパ節郭清と言って、リンパ節周囲の脂肪組織と一緒に取り除きます。切除したリンパ節を顕微鏡で調べて転移の程度を知ることで、再発のリスクを評価し、手術後の治療内容を決める上で重要な情報となります。

ただ、腋窩リンパ節を郭清するとリンパ液の流れが悪くなり、腕が上がらなくなるなど日常生活に支障をきたすこともあります。（リンパ浮腫）

リンパ節に転移がないことがわかれば、リンパ節を切除しなくていいのです。そこで考えられたのがセンチネルリンパ節生検です。

センチネルリンパ節生検

センチネルリンパ節とは、乳がんのがん細胞が一番初めに流れ着くとされるリンパ節です。センチネルリンパ節生検は、そのセンチネルリンパ節を切除して転移の有無を調べる検査で、そこに転移がなければ、その先のリンパ節にも転移がないと考えられ、腋窩リンパ節郭清を省略することができます。

画像検査と細胞診で術前に転移が明らかである場合には、センチネルリンパ節生検は行わずに、リンパ節郭清を行います。

